

御 挨 拶



福岡県立築上西高等学校
校 長 松 本 英

本校の学校ホームページを御覧いただきありがとうございます。私はこの度の人事異動で着任致しました松本と申します。微力ながら精一杯努めますので、どうぞよろしくお願い致します。

築上西高等学校は、本年度、創立109年目を迎える、長い歴史と伝統のある学校です。本校は、大正2年に築上郡立椎田実業女学校として開校しました。その後、2度の校名改称を経て、昭和23年の学制改革により、福岡県立椎田高等学校となり、さらに昭和24年に福岡県立築上西高等学校と改称され、今日まで発展を遂げてきました。校舎が立つ鍋ヶ丘の地は、開校前は椎の木が生い茂る森だったそうで、それに因んで、椎の葉と椎の実をデザイン化し、校章としました。この学び舎を、また下城井の分校を、18000人以上の卒業生が巣立ち、各界で活躍されています。

さて、御承知の通り、この2年間、学校現場は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、多くの制約を受け、思うように教育活動を進めることができませんでした。相変わらず、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらスタートした本年度ですが、少しでも多くの教育活動を展開しながら活気ある学校にしていきたいと考えています。本年度は新しい入学者選抜の形態である特色化選抜も導入し、地域の中学校からの御理解と御支援をいただき、120名の新入生を迎えることができました。小規模の学校だからこそ生徒一人一人の存在は大きく、我々教職員も大切に見守り、育ちを促していきたいと考えています。

こうした中、本校は昨年を引き続き、「Change～変えよう西高～」をスローガンに、さらなる意識改革と授業改善を進めたいと思います。そして、生徒の進路実現に向け職員一丸となって取組を進めてまいりたいと思います。折りしも本校は校舎の全面改築を行っており、現在管理棟が完成し、3年生も新しい教室で学習に励んでいます。第2棟の完成も令和5年度末に予定され、いよいよ学習環境が整います。また、地域との連携事業も進められ、校外での探究活動も進められており、生徒の進路実現の大きなサポートになると確信しています。どうか今後とも本校への御支援・御協力を賜りますようお願い致します。